



2023年度

tentenパートナー企業募集のご案内



▶tentenとは・・・

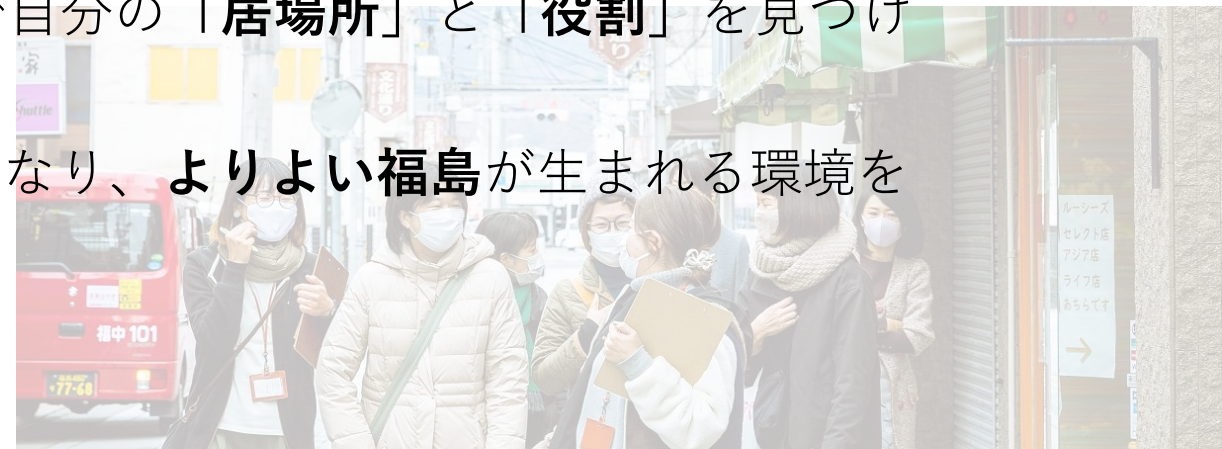
結婚や転（ten）勤などにより福島県に転（ten）入した方（特に女性）をサポートする団体。2018年に活動開始。



▶tentenが目指す福島

どんな理由であれ、福島に移り住む人が、福島で自分の「**居場所**」と「**役割**」を見つけて**自分らしく暮らせる福島**へ。

移り住む人と受け入れる地域が**win-winの関係**となり、**よりよい福島**が生まれる環境を作ることを目指しています。



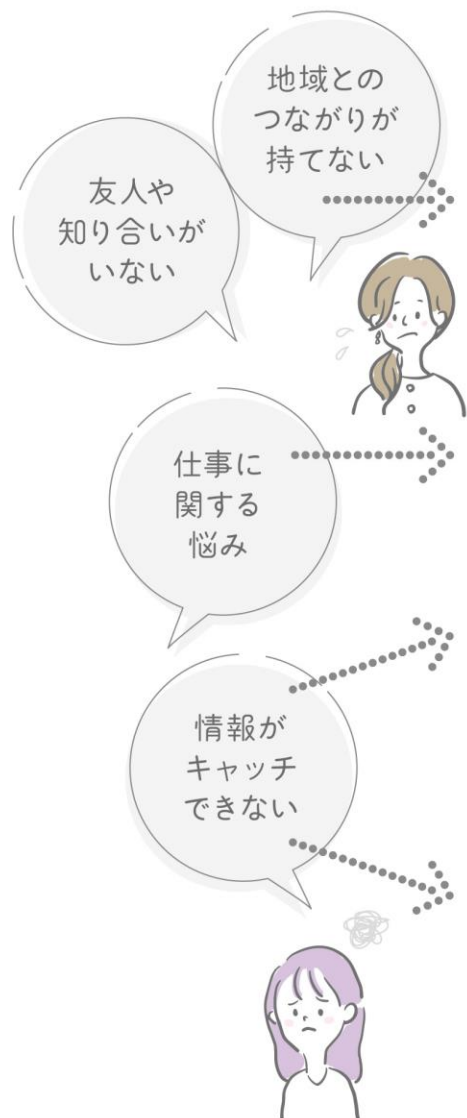
主なカウンターパート

- ・福島県
- ・伊達市、川俣町
- ・（一財）ふくしま未来研究会

受賞歴

- ・福島民報社 第8回ふくしま産業賞
- ・福島県ふくしまベストデザインコンペティション

▶ どんなサポートをしているの？



① 仲間や地域とつながるキッカケづくり



- ・ 転入者座談会tentencafeの開催（県内各地）
- ・ 地域素材を使ったワークショップの開催（県北地域）
- ・ 地域を知り、まちの人とつながるまち歩きツアーの開催（県北地域）

② 自分らしく働くキッカケづくり



- ・ 転入者のスキルを活かした在宅ワークの受託
- ・ 就職マッチングサポート
- ・ 地域資源を活かした雑貨ブランドの運営（転入者を作り手さんに）

③ 暮らしの情報発信



- ・ 転入者目線で福島の暮らしの情報を発信するWEBサイト「tentenfukushima」の運営
- ・ 地域名が一目でわかる地図「tentenmapの制作」

④ 情報発信の場づくり



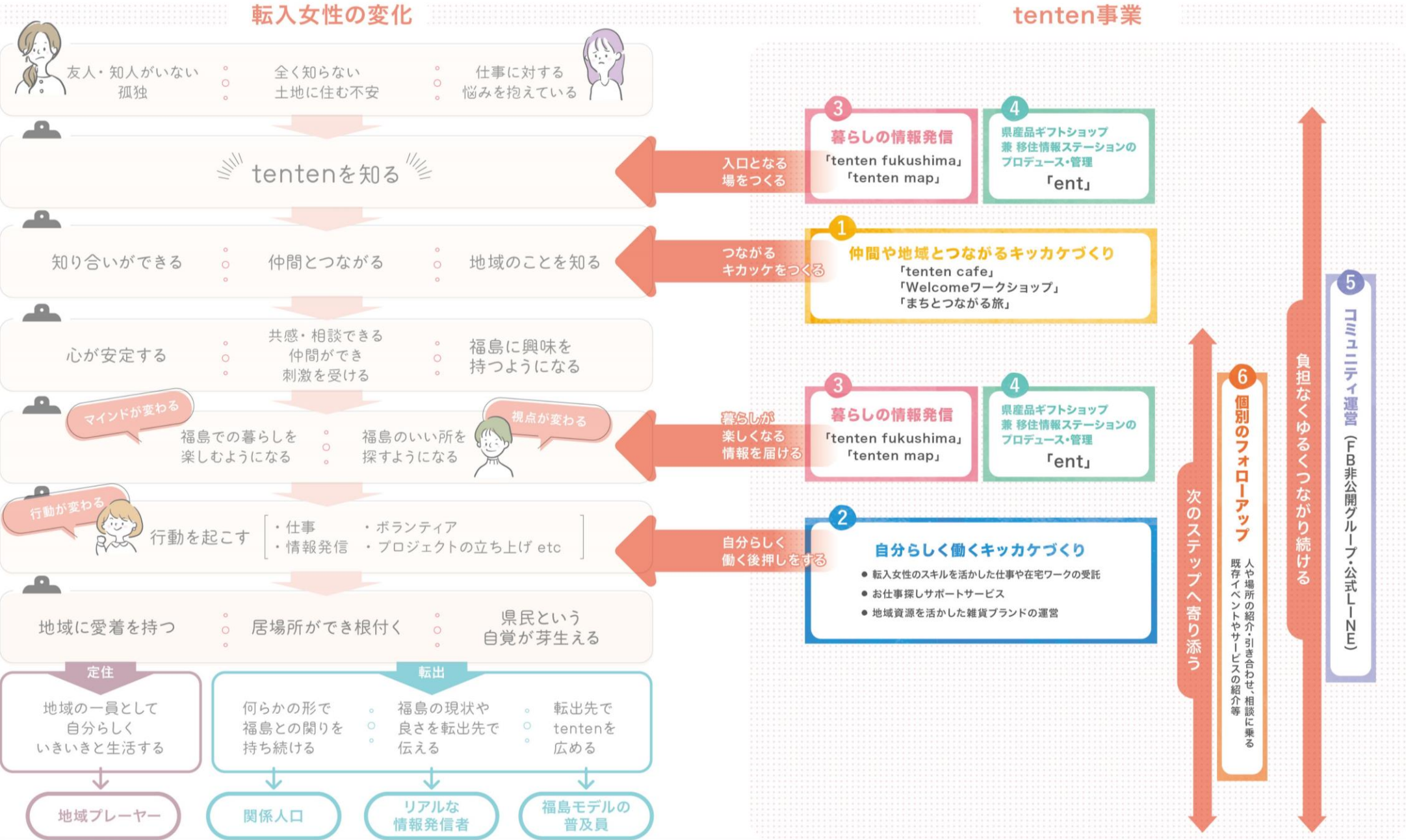
- ・ 県産品ギフトショップ兼移住情報ステーション「ent」のプロデュース管理

⑤ コミュニティづくり

- ・ SNSコミュニティの運営

⑥ 個別のフォローアップ

- ・ 人や場所の紹介、引き合わせ
- ・ 既存サービスの紹介



tenten cafe



- ・病院、お店、スーパーなどの情報交換
- ・県内各地で開催
(2022年度は福島市10回、郡山市3回、会津若松市2回、白河市2回、相馬市・南相馬市・富岡町各1回の計20回開催)

これまで**68**回、のべ約**600**人が参加

Welcome ワークショップ



- ・パン作り、いかにんじん作り、ピザ作りなど調理系ワークショップ、刺し子やフラワーアレンジメントのワークショップなど
- ・県北地方で開催（福島市6回、二本松市1回、川俣町1回）

これまで**8**ターン、のべ約**60**人が参加

まちとつながる旅



地域に根差したまちの商店を訪問。店主とつながり再訪を促すまち歩きツアー

- ・県北地方で開催（福島市3回（県庁通り商店街、飯坂温泉）、川俣町1回（旧市街地）、二本松市1回（駅前通り商店街））
- ・スーパー、和菓子屋、花屋、眼鏡屋、酒蔵、提灯屋など15件が協力



これまで**4**か所で**5**回、のべ約**50**人が参加



観光情報でもない、制度の紹介でもない、暮らしていく上で誰かに教えてもらいたい福島暮らしの情報を、tenten独自で養成したライターが交代で執筆

月間平均プレビュー数：**10,000pv**

- ✓ 福島市、郡山市、いわき市など県内からの閲覧が多い。
- ✓ 3月の転入時期は13,000pv。

✓ 暮らしの情報：1か月2記事ペースで掲載

1. (not set)	23,299 (25.53%)
2. Fukushima	8,007 (8.77%)
3. Koriyama	5,032 (5.51%)
4. Sapporo	4,058 (4.45%)
5. Shibuya City	2,723 (2.98%)
6. Osaka	2,489 (2.73%)
7. Iwaki	2,286 (2.50%)
8. Yokohama	2,117 (2.32%)
9. Sendai	1,688 (1.85%)
10. Saitama	1,201 (1.32%)



↑ ライター講座を受講したtentenライター

【記事の例（閲覧数上位のもの）】

- ・ かわいい子には旅をさせよ！？この夏、ANAのジュニアパイロットを利用して子どもを一人で飛行機に乗せてみました！
- ・ 寒冷地ビギナー必読！**福島の冬の運転**で知っておきたい4つのポイント
- ・ 毎日の買い物はここで決まり！ **福島市の人気スーパー特集**
- ・ 買い物する場所に迷っている方必見！**郡山市民の食卓を支える主なスーパー一覧**
- ・ 知っておいて損はなし！**福島駅周辺の主要建物**を一挙ご紹介！
- ・ さあどうしよう。引っ越しで出た大量のゴミ！**福島市のゴミ処理**の仕方についてまとめてみました！

ギフトショップ兼移住情報ステーション「ent」



- ・福島市文化通りに路面店。福島県の県産品を販売。
- ・福島県県北地方振興局の移住情報ステーションにも登録。
- ・スタッフも全員転入女性。

Instagramフォロワー数
2,277名



転入女性のコミュニティ



- ・ゆるく繋がれる場としてSNS（FB非公開グループと公式LINE）でコミュニティを運営。
- ・tentenスタッフとチャットも可能。

登録者数（2023.4.3時点）

775名

- ・FBグループ：381名
- ・公式LINE：394名

✓ コミュニティで発信している情報

- ・「tenten café」、「WELCOMEワークショップ」等tenten主催のイベント情報
- ・WEBサイト「tenten fukushima」更新情報
- ・地域のイベント情報
- ・お仕事求人情報
- ・FBグループのみ、登録者もイベント情報等発信が可能

▶地域との連携

移り住む人と受け入れる地域がwin-winの関係となり、よりよい福島が生まれる環境を作ることを目指しています。

コミュニティの力を活かしたモニター事業



依頼元：
パナソニックホームズ株式会社

依頼内容：
伊達市高子地域分譲地で開発中のタウンマネジメントについて地域の女性目線の意見が欲しい

↓
8名の座談会をコーディネート
& 当日ファシリテーション



依頼元：合同会社ふくしまRIZE

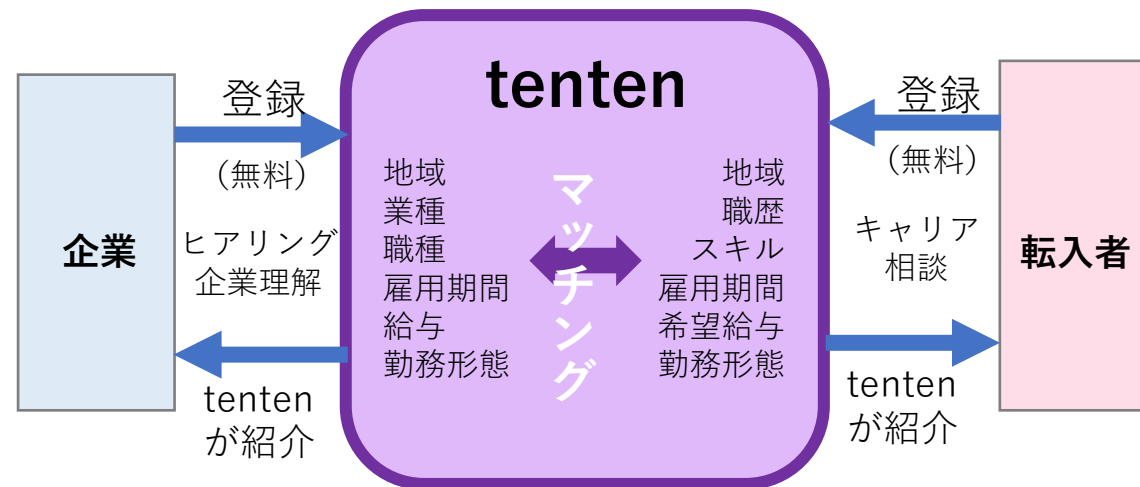
依頼内容：
開発中の旅行商品についてソトカラ目線女性目線のアドバイス・意見が欲しい

↓
首都圏・関西圏出身の5名の女性を調整しモニター参加&後日意見交換会を実施

仕事マッチングサポート（今年度開始予定）

※有料職業紹介業取得予定

スキルや経験を持った転入者と地域の企業の求人とマッチング。お互いにヒアリングを経てマッチングする仕組みを構築します。



マッチング成約
→ 成功報酬発生



こんなtentenのパートナー企業となり
新しく移り住む人を地域ぐるみでWELCOMEする
福島を作りますか。

サポート費

一口 **10万円** (税別)

※契約日から1年間のサポート費とさせていただきます

▶ こんなことに使わせていただきます

県内各地で**20回**開催する「**tenten cafe**」の開催費

- ・ 会場費
- ・ 広告費 (チラシ作成)
- ・ サポートスタッフさんへの謝金
- ・ tentenスタッフの各会場への交通費
- ・ 文房具購入費 (スケッチブック、ペン等)



▶企業様へのリターン

- ①tentenが運営するWEBサイト「tenten Fukushima」
（閲覧者は転入者メイン）と団体のWEBサイト「一般社団法人tenten」（閲覧者は行政・企業がメイン）に企業バナー掲載



- ②tenten caféのチラシにバナー掲載
（各地域のチラシすべてに掲載）

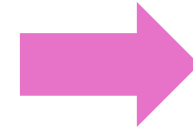


このあたりにバナー掲載（予定）

- ③tentenのWEB & SNSやtentenコミュニティで企業紹介
④tenten caféの会場として優先利用

▶企業様のメリット

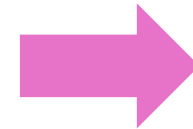
①tentenが運営するWEBサイト「tenten Fukushima」（閲覧者は転入者メイン）と団体のWEBサイト「一般社団法人tenten」（閲覧者は行政・企業がメイン）に企業バナー掲載



企業イメージの向上（CSRやSDG s のと取組としてPR可能）

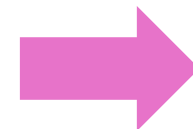
②tenten caféのチラシにバナー掲載

③tentenのWEB & SNSやtentenコミュニティで企業紹介



企業PR
（新しい顧客（転入者）の獲得）

④tenten caféの会場として優先利用



場所のPR
（展示場やモデルハウス等）